


【個人】

提出 令和3年(2021年)6月12日

山行報告書

山行報告提出者：鈴木

山域・山名： ^{すかいさん} 皇海山 (2,143m)		栃木県日光市
入山日：2021年6月10-11日 (木-金) 1泊2日 帰宅 6月11日		
プラン担当者 正：鈴木 副：		
参加者	L 報記：鈴木 (単独行) 男 1名、女 名、計 1名	
天候：6月10日 晴れ 6月11日 晴れ		
鋸山 (左、右手前尾根がギザギザ) 皇海山 (右)		
6月10日 (木)	岩槻 IC より東北道經由日光 IC 下車 かじか荘横登山口駐車 9:10 かじか荘-10:00 一の鳥居-10:50 鏡岩- 11:30 庚申山荘 (小屋泊) (行動：2h20m)	
6月11日 (金)	3:50 庚申山荘発-5:10 庚申山-6:40 薬師岳-7:00 鋸山- 8:10 皇海山-9:30 鋸山-10:30 六林班峠-12:30 庚申山荘 13:00- 13:50 一の鳥居-14:50 かじか荘 (下山) (行動：11h00m)	
荒天候時のエスケープルート：山行中止し引き返す。		
装備と食糧	共同装備：無し 共同食：無し 車提供者：鈴木 個人装備：ヘッドランプ、コンパス、地図、テルモス (水)、帽子、グローブ、スパッツ、 軽アイゼン、ストック、ツェルト、雨具、防寒服、傘、シュラフ、マット、 調理具一式 個人食：4食、行動食	
感想	沼田側からの登山道がー昨年台風で崩壊し通行止めのため、日光側のロングルートを歩く。 6月10日は1時間弱の林道歩きの後、登山道を歩き庚辰山荘で午後をまったり過ごす。 小テルモスに詰めた氷で冷やした麦ジュースは格別、冷やした後の水はテルモスに戻し冷水を翌日まで飲めたことは我ながらナイスアイデア。 6月11日は長い難関路が待ち受けるため夜明け前3:50に出発。庚申山から奥は小ピークが次から次へと呆れるほど現れ、さらに鋸山の前後が岩稜帯やガレ場など危険箇所が続き気を抜く暇がない。 帰路は往路を戻る予定であったが、とてもあのアップダウンを歩く気になれず、御法度を承知の上で計画変更し六林班峠經由で下山した。長く険しい道のりで疲労困憊したとはいえ岩稜帯や痩せ尾根からの眺望、帰路は笹藪とブナの新緑の美しさなど、飽くことなく達成感溢れる山行となった。	